

巻頭言

こんな時だからこそ

北のポリオの会 今田雅子

全国の会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。運動不足になりがちと思いますが、家の中でも適度にストレッチなどで体を動かし体調管理をなさってください。

全国会は、だいぶ前からスカイプというインターネット上の会議システムで毎月運営委員会を行っていますから、外出ができなくても困ることはありません。会報の編集もパソコンで原稿のやり取りをしています。ただ、印刷と発送だけは人手が必要です。印刷をお願いしている大阪の「セルフ社」の方たちには、今年は大変なご苦労をおかけしていると思います。普段は当たり前と思い、考えたこともありませんでしたが、この機会に感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

セルフ社さんいつもありがとうございます。

他にも、各会でお世話になっている病院関係の皆様は、感染を防ぐためにご苦勞をされていることと思います。私は骨密度の検査と治療に月に一度通院しているのですが、3月4月5月とだんだん病院の様子が変わっていくのを目にしました。3月は、「ゴールデンウィークの頃までは集まれないかもしれないですね。」と言われましたが、皆さんマスクをつけている程度に感じました。4月になると「年内は難しいかもしれないね。」に変わり、マスクの他に検温も始まり、自由にご覧くださいと当会の会報などが置いてあったスペースがなくなっていました。5月になると、医師、看護師がマスクの他にフェイスガードも付け、受付には透明のシートが下がっていました。自由に取ることができる展示物のところには一度取ったものは戻さないように注意書きがありました。そして、先生の言葉も「ワクチンや治療薬ができるまでは安心できないね。」に変わっていました。しばらくは状況を見ながら受診することになりました。

医療関係の皆様、いつもありがとうございます。

また、介護関係の皆様が頑張ってくださいることで生活できている人もたくさんいますし、日常生活の維持のためにいろんなところで頑張ってくださいる方たちのおかげで食品や日用品の入手ができます。感謝を忘れずにいたいと思います。

11月に予定されていた全国交流会は延期になってしまいましたが、安全になりまたお会いできる日が来ることを楽しみにしています。これを越えた後にできることを考えながら、笑顔をたやさずにいましょう。